

金融機関から見た融資のポイントとは？ 金融と経営に関する研修会を開催

ACTIVE KUMIAI



講演を行う(株)日本政策金融公庫
中村孝一課長

山梨飲食業協同組合（清水勝一理事長）は7月23日、昭和町商工会において、「企業における金融と経営」をテーマに、講師として(株)日本政策金融公庫の中村孝一課長、寺見靖之主任、昭和町商工会の古屋修経営アドバイザーを招き、研修会を開催した。

山梨飲食業協同組合

初めに、「金融機関から見た評価のポイント」と題し、(株)日本政策金融公庫中村課長、寺見主任による講演が行われた。講演内容は、まず中村課長より、創業時における金融機関からの融資を例に挙げた、借入れの際の金融機関が注目するポイントについて説明が行われた。金融機関が貸し付けの際に注目するポイントとしては、①経営者としての能力とビジネスプランの的確性、②事業内容における市場ニーズと既存企業との競争力、③市場における情報収集能力、④資金計画の成功確立、⑤収支計画の実行性、とのことだった。最後に中村課長は、融資等についての不安や悩みがあれば、ぜひ気軽に当公庫にご連絡頂きたい、と述べた。続いて、寺見主任より飲食業関係を始めとする融資内容についての説明があった。寺見主任は、政府の経済対策により、融資における金利の引下げが行われているため、是非それらを活用した融資をご利用頂きたい、と述べた。

次に、「経営課題の解決に向けて」と題し、昭和町商工会古屋経営アドバイザーによる講演が行われた。講演内容は、昭和町商工会の事業活動の説明を通し、昭和町商工会が行っている企業への支援事業等の活用を促した。古屋経営アドバイザーは、昭和町商工会では、企業が活用できる多種の企業支援を行っているため、経営上のご相談等があれば、ぜひ気軽に昭和町商工会まで声をかけて頂きたい、と述べた。

最後に質疑応答が行われ、研修会に参加した組合員は積極的に質問を行い、金融や経営に関する情報を得ていた。



講演内容を熱心に聴く組合員

TOPICS